



福井市豊小学校

豊小通信

くすのき

2023 年 10 月号

2023 年 10 月 10 日(火)発行

目指す児童像 ・考える子・助け合う子・たくましい子

本校 HP

への QR

コード



TEL:36-3802 FAX:36-3803 HP:<http://www.fukui-city.ed.jp/minor-e>

☆10月3日(火) 絶好の秋晴れの下、校内体育大会行われる

真夏日連続の記録更新される中で熱中症対策という新たな課題にも向き合いながら10月第1週目に無事に校内体育大会を終えることができました。今年の体育大会は、前年度に続き、半日開催ながら全校児童が一堂に会して、開・閉会式の司会進行や応援リーダーを中心とした各色応援、委員会係分担による競技準備・進行など「児童が主役」をねらいとした開催方法を目指しました。当日は、多くの保護者の皆さまに参観、応援のため来校いただきました。この場を借りて厚くお礼申し上げます。今回は、校内体育大会特集号としてその様子を写真と共にお知らせしていきたいと思います。



開会式前から応援練習で盛り上がる



委員会代表児童による開会メッセージ



応援リーダーは全校児童の良い手本

☆開会式・応援合戦 応援リーダーによる応援練習と自由応援

運動委員長による開会宣言から始まった開会式、その後のSDGs委員会の開会のあいさつなど放送委員の司会進行とも合わせて、いずれも全校のお手本となる素晴らしい話しぶりと内容でした。教室でつけた学びの力を学校行事で試す、そんな成果がしっかりと発揮できた開会式でした。

開会式での各色団長の決意の言葉も素晴らしかったです。応援合戦では全色共通の応援歌を応援リーダーがアレンジして振付やコールを考え、1年～6年までが一体となって発表していきました。応援合戦だけでなく学年・学団種目の競技中や応援席に戻ってきた後も各色が応援リーダーを中心に自主的に応援に取り組んでいたことも印象的でした。応援リーダーの姿を見て、自分達もいずれ応援リーダーにと思った子も多く、憧れの存在になったと思います。



「それなー」のユニークなかけ声の青組



まとまりあるパフォーマンスの黄組



声と共に全員の動きが揃っていた赤組

☆全校縦割り種目 くすのき班での大縄「8の字跳び」種目で練習のめあて達成

本校では、1年～6年までの縦割り班で行う「くすのき活動」で、異学年交流を通して自分の言葉で自分の気持ちや考えを自分らしく伝え、互いに「関わり合う」力を育むことに力を入れています。その中で6月からはみんなで声を掛け合い、上級生は下級生にやさしく接することをねらって大縄を使つての8の字跳びにチャレンジしてきました。体育大会では、その成果を試そうと班ごとに話し合つて決めためあてが達成できるように全校種目として取り組みました。終了後は、班内で感想発表の交流を行った後、全校での発表の場も設けました。「みんなで声かけ合つて目標回数を超えることができた」「みんなで続けて飛び続けて練習の成果が出せた」などいい感想が発表されました。



低学年も高学年に負けずに高くジャンプ



全員で声をかけ合つて合計回数を数える



インタビューに次々と答える児童

☆学年種目と学団種目 教師の競技でのねらいと児童の作戦への工夫がマッチ

1～3年は徒競走、4～5年はリレー種目と学年の実態とつきたい力に応じて学年種目を考えました。運動能力が高い児童だけでなく、全員参加でみんなが前向きに楽しめる体育大会を目指しました。また低・中・高学年ごとの学団種目では、力を合わせて協力することをねらいに競技に取り組みました。学年を超えて声をかけ合い、力を合わせることでどの種目も熱戦となりました。



1・2年チェッコリ玉入れかわいい踊り



3・4年力強いぐるぐるハリケーン



5・6年綱引きは力合わせて熱戦続出

☆閉会式 赤組・青組同点優勝 黄組次勝 応援団長ふりかえりの言葉に感動

最終種目まで順位が入れ替わる熱戦でした。赤組・青組が同点優勝、黄組次勝となりました。閉会式の団長の言葉からは「やってよかった」「がんばった分だけ素晴らしい思い出をみんなとつくれた」「みんなが応援で声と力をあわせてくれてうれしかった」など感謝の言葉がありました。

